



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月31日

上場会社名 ウェーブロックホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7940 URL <https://www.wavelock-holdings.com/>
代表者 （役職名）代表取締役兼執行役員社長 （氏名）石原 智憲
問合せ先責任者 （役職名）執行役員 連結管理・経理財務担当 （氏名）佐藤 真樹子 TEL 03 (6830) 6000
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	7,090	9.1	532	148.6	486	13.9	346	19.1
2025年3月期第1四半期	6,499	6.0	214	△57.4	427	△18.1	291	△5.0

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 233百万円（△29.1％） 2025年3月期第1四半期 328百万円（△3.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	41.06	—
2025年3月期第1四半期	34.51	—

（注）1. 1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定上、株式給付信託（BBT）の信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有しないため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	29,360	16,808	57.0
2025年3月期	29,186	16,702	56.9

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 16,723百万円 2025年3月期 16,618百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	15.00	—	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	13,500	4.9	630	117.9	570	△5.6	400	△0.9	47.38
通期	26,500	3.7	850	109.6	850	21.9	580	11.4	68.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	11,120,538株	2025年3月期	11,120,538株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	2,677,889株	2025年3月期	2,677,889株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	8,442,649株	2025年3月期1Q	8,435,849株

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託の信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料につきましては、この四半期決算短信と同時にT D n e t で開示しており、当社ウェブサイトにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(追加情報)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価高騰の影響等で個人消費が伸び悩んだものの、雇用・所得環境の改善等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、ロシア・ウクライナ情勢の長期化等に伴う資源価格や原材料価格の高止まりや円安基調の継続、米国の関税等の政策動向の影響等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、原材料価格やエネルギーコストの高止まり、EV市場の成長鈍化、米国通商政策の不透明感等、厳しい事業環境の中、生産効率の向上、低収益製商品の戦略見直し、高付加価値製品の開発や新規事業の開拓等に積極的に取り組んでまいりました。また、マテリアルソリューション事業では有限会社ミネのグループ化、アドバンステクノロジー事業ではインド現地法人Wavelock Advanced Technology India Pvt Ltd. の営業を開始し、収益基盤の強化を図ってまいりました。さらに、「中期経営計画2026」に掲げる「安定的かつ継続的な成長を前提とした長期利益の獲得により従業員・株主への持続的な還元を実行する」を着実に推進してまいりました。

この結果、当社グループ全体の売上高は70億90百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益は5億32百万円（前年同期比148.6%増）、経常利益は4億86百万円（前年同期比13.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億46百万円（前年同期比19.1%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における各セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

なお、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(マテリアルソリューション事業)

マテリアルソリューション事業については、ビルディングソリューション分野において、仮設資材用ターポリン、メッシュシートおよび間仕切用シート等の販売が好調に推移しました。アグリソリューション分野においては、猛暑等の影響により遮光網等の需要が高水準で推移し、土木資材等についても引き続き安定した販売を維持しました。リビングソリューション分野においては、防虫網の販売がホームセンターおよびサッシメーカー向けにおいて、前年度同様低調だった一方で、園芸用品については堅調に推移しました。この結果、事業全体の売上高は54億1百万円（前年同期比7.9%増）となりました。また、原材料価格やユーティリティコストの高騰を受けて、販売価格への転嫁に注力したことや、生産効率の向上による原価低減や継続的なコスト削減に努めたことにより、セグメント利益は6億3百万円（前年同期比53.9%増）となりました。

(アドバンステクノロジー事業)

アドバンステクノロジー事業については、拡大するインド市場に注力すべく営業拠点を設立し、2025年4月に活動を開始しました。デコレーション&ディスプレイ分野において、金属調加飾フィルムが、インド市場での新規車載エンブレム用途での需要が増加したこと等により好調に推移した一方、中国市場では採用車種の生産調整の影響によりエンブレム用途の需要が落ち込みました。また、米国追加関税措置を見越した駆け込み需要等により、北米向け車載用の金属調加飾フィルムおよび成形加工品の販売が堅調に推移しました。高透明多層フィルムについては、車両内装ディスプレイ、加飾パーツ、HUD（ヘッドアップディスプレイ）カバーおよびEV充電スタンドカバー等に採用され量産化に伴い販売が伸長しました。この結果、事業全体の売上高は16億93百万円（前年同期比13.2%増）となりました。また、品質の安定化と生産効率の向上やコスト削減に努め、セグメント利益は79百万円（前年同期は14百万円の損失）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は179億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億70百万円増加いたしました。これは主に商品及び製品が2億79百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が4億25百万円増加したことによるものであります。固定資産は114億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が86百万円減少したものの、無形固定資産が26百万円、投資有価証券が58百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、293億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億73百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は70億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億22百万円増加いたしました。これは主に賞与引当金が1億2百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が1億60百万円、短期借入金が3億円増加したことによるものであります。固定負債は55億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億55百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が3億26百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、125億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は168億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により2億19百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は57.0%（前連結会計年度末は56.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年5月9日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,221,936	3,172,128
受取手形、売掛金及び契約資産	5,656,135	6,082,063
商品及び製品	5,754,807	5,475,063
仕掛品	711,904	773,545
原材料及び貯蔵品	1,653,590	1,706,512
その他	785,273	744,785
貸倒引当金	△15,185	△15,621
流動資産合計	17,768,462	17,938,477
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,544,946	2,508,780
機械装置及び運搬具（純額）	1,691,614	1,674,855
土地	3,854,558	3,879,480
建設仮勘定	611,078	526,462
その他（純額）	330,158	356,722
有形固定資産合計	9,032,356	8,946,300
無形固定資産	277,596	304,083
投資その他の資産		
投資有価証券	1,068,366	1,127,131
その他	1,063,375	1,067,871
貸倒引当金	△23,223	△23,213
投資その他の資産合計	2,108,517	2,171,788
固定資産合計	11,418,470	11,422,172
資産合計	29,186,932	29,360,650

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,880,215	3,041,096
短期借入金	300,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	1,317,080	1,304,768
未払法人税等	69,711	101,833
賞与引当金	366,268	263,840
その他	1,767,588	1,712,083
流動負債合計	6,700,863	7,023,621
固定負債		
長期借入金	3,781,020	3,454,810
株式給付引当金	33,371	36,764
退職給付に係る負債	1,716,087	1,748,573
役員退職慰労引当金	6,578	34,564
資産除去債務	17,838	17,838
その他	228,272	235,541
固定負債合計	5,783,167	5,528,092
負債合計	12,484,031	12,551,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,185,040	2,185,040
資本剰余金	744,247	744,247
利益剰余金	15,026,557	15,246,053
自己株式	△1,874,697	△1,874,697
株主資本合計	16,081,147	16,300,643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,030	15,634
為替換算調整勘定	294,472	234,784
退職給付に係る調整累計額	225,514	172,590
その他の包括利益累計額合計	537,017	423,008
非支配株主持分	84,736	85,283
純資産合計	16,702,901	16,808,935
負債純資産合計	29,186,932	29,360,650

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	6,499,585	7,090,362
売上原価	4,905,487	5,174,543
売上総利益	1,594,098	1,915,818
販売費及び一般管理費	1,379,736	1,382,989
営業利益	214,362	532,829
営業外収益		
受取利息	287	308
受取配当金	259	312
持分法による投資利益	73,641	86,716
為替差益	123,926	—
その他	26,081	13,142
営業外収益合計	224,196	100,480
営業外費用		
支払利息	10,469	13,355
為替差損	—	118,364
その他	470	14,734
営業外費用合計	10,939	146,455
経常利益	427,619	486,854
特別利益		
固定資産売却益	—	5,751
負ののれん発生益	—	7,833
特別利益合計	—	13,584
特別損失		
固定資産除却損	1,097	3,264
特別損失合計	1,097	3,264
税金等調整前四半期純利益	426,521	497,173
法人税、住民税及び事業税	89,707	87,738
法人税等調整額	41,025	57,863
法人税等合計	130,732	145,601
四半期純利益	295,789	351,571
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,688	4,930
親会社株主に帰属する四半期純利益	291,100	346,640

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	295,789	351,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,472	△779
為替換算調整勘定	28,421	△60,800
退職給付に係る調整額	2,651	△52,324
持分法適用会社に対する持分相当額	3,396	△4,488
その他の包括利益合計	32,997	△118,392
四半期包括利益	328,786	233,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	321,019	232,632
非支配株主に係る四半期包括利益	7,767	547

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	マテリアル ソリューション (注) 2	アドバンスト テクノロジー			
売上高					
外部顧客への売上高	5,003,110	1,496,475	6,499,585	—	6,499,585
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,934	—	4,934	△4,934	—
計	5,008,044	1,496,475	6,504,520	△4,934	6,499,585
セグメント利益又は損失(△)	391,819	△14,963	376,855	△162,493	214,362

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)については、セグメント間取引消去711千円、事業セグメントに配分されていない全社の損益△163,204千円が含まれております。

2. マテリアルソリューション事業の報告セグメントにはのれん償却額6,012千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	マテリアル ソリューション (注) 2	アドバンスト テクノロジー			
売上高					
外部顧客への売上高	5,396,648	1,693,714	7,090,362	—	7,090,362
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,072	—	5,072	△5,072	—
計	5,401,720	1,693,714	7,095,434	△5,072	7,090,362
セグメント利益	603,150	79,349	682,499	△149,670	532,829

(注) 1. セグメント利益については、セグメント間取引消去552千円、事業セグメントに配分されていない全社の損益△150,222千円が含まれております。

2. マテリアルソリューション事業の報告セグメントにはのれん償却額6,012千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(株式給付信託について)

当社は、取締役、執行役員および一部子会社の一部取締役（社外取締役を除きます。以下「取締役等」といいます。）の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役等が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として取締役等に対して株式報酬制度「株式給付信託（BBT（＝Board Benefit Trust））」を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が定めた役員株式給付規程に基づき取締役等にポイントを付与し、退任時に受益者要件を満たした取締役等に対して、付与されたポイント数に応じた当社株式を給付します。ただし、取締役等が役員株式給付規程に定める要件を満たす場合には、ポイントの一定割合について、当社株式の給付に代えて、当社株式の時価相当の金銭を給付します。取締役等に対し給付する株式については、予め当社が信託設定した金銭により信託銀行が将来給付分も含め取得し、信託財産として分割管理するものといたします。

(2) 信託に残存する自己株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。

また、当該自己株式の帳簿価額および株式数は、前連結会計年度34,887千円、33,675株、当第1四半期連結会計期間34,887千円、33,675株であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	170,225千円	209,336千円
のれんの償却額	6,012	6,012

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	マテリアルソリューション	アドバンスドテクノロジー	計		
ビルディングソリューション分野	667,347	—	667,347	—	667,347
インダストリアルソリューション分野	292,609	—	292,609	—	292,609
パッケージングソリューション分野	1,261,181	—	1,261,181	—	1,261,181
リビングソリューション分野	1,483,815	—	1,483,815	—	1,483,815
アグリソリューション分野	758,789	—	758,789	—	758,789
コンバーティング分野	—	229,596	229,596	—	229,596
デコレーション&ディスプレイ分野	—	935,892	935,892	—	935,892
その他	539,365	330,986	870,352	—	870,352
顧客との契約から生じる収益	5,003,110	1,496,475	6,499,585	—	6,499,585
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,003,110	1,496,475	6,499,585	—	6,499,585

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	マテリアルソリューション	アドバンスドテクノロジー	計		
ビルディングソリューション分野	792,107	—	792,107	—	792,107
インダストリアルソリューション分野	178,787	—	178,787	—	178,787
パッケージングソリューション分野	1,263,081	—	1,263,081	—	1,263,081
リビングソリューション分野	1,465,217	—	1,465,217	—	1,465,217
アグリソリューション分野	895,010	—	895,010	—	895,010
コンバーティング分野	—	203,671	203,671	—	203,671
デコレーション&ディスプレイ分野	—	1,231,118	1,231,118	—	1,231,118
その他	802,444	258,924	1,061,368	—	1,061,368
顧客との契約から生じる収益	5,396,648	1,693,714	7,090,362	—	7,090,362
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,396,648	1,693,714	7,090,362	—	7,090,362